

2021年11月8日

鹿児島大学病院で

下垂体腺腫の治療を受けた患者さんへ  
( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

術中迅速フローサイトメトリーによる下垂体腺腫の活動性評価に関する研究

【研究の目的】

下垂体腺腫は腫瘍が海綿静脈洞内や頭蓋内に大きく進展した場合には全摘出が困難です。現在、術中に腫瘍の活動性を把握する手段はありませんが、フローサイトメトリーという方法を用いると術中に腫瘍の活動性を評価することが可能となります。本研究では下垂体腺腫患者様を対象に、フローサイトメトリーで得られた Malignancy index という腫瘍の活動性の指標と腫瘍の再発、既知の腫瘍増殖マーカーとの関連を調べることを目的としています。

【研究の方法】

2007年以降当院にて手術が施行され、冷凍検体が残っている患者様の Malignancy index を測定します。これから手術を行う患者様では、術中の生

検体から Malignancy index を測定します。そして診療録から腫瘍の再発の有無を評価し、また免疫染色という手法で既知の腫瘍増殖マーカーを計測して、Malignancy index との関連を評価します。

【研究期間】

承認日 ～ 2024年3月31日

【対象となる患者さん】

2007年4月1日から2023年3月31日までに、鹿児島大学病院脳神経外科で下垂体腺腫と診断され、手術を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

下垂体腺腫の標本、手術前、手術後のMRIの情報を使用します。

これらの情報は研究責任者。研究分担者が利用し、研究責任者（脳神経外科 藤尾信吾）が責任を持って管理を行います。

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科 藤尾信吾

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。

企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

助教 藤尾 信吾

電話 099-275-5375 FAX 099-265-4041